明日から夏休み

東京オリンピックの機運を盛り上げるために、聖火リレーが3月25日に福島県を皮切りに全国を回りました。福井県では、5月29日、30日に行われました。この聖火リレーで、実際にトーチを持って走られた清川さんから菊PTA会長がトーチとユニホームを借りてくださったので、実物を見せながら子どもたちに紹介しました。



トーチはアルミ製なので、片手で持っても軽く感じる重さであること、 日本人になじみ 深い花である桜をデザインに取り入れていることを説明しました。

新型コロナウィルス感染症の影響で、多くの競技が無観客で行われることになってしまいました。様々な制約がある環境の中、努力を積み上げてきた選手達に、その成果を存分に発揮してもらえるよう、テレビで選手を応援しようと子どもたちに呼びかけました。

全校朝礼の後、トーチとユニホームは、校長室に展示して、休み時間などに子どもたちに見に来てもらいました。訪れた子どもたちは、トーチやユニ

ホームを興味深く見つめながら「トーチが金色ではなく、少し 桜色っぽいな」「東京2020と書いてある」などとつぶやい ていました。休み時間のたびに、何度も訪れる子どもたちもい

て、オリンピックへの関心を持ってもらえたようです。

全校朝礼では、各学年を代表した子どもたちが、1学期前半の振り返りを発表する時間も設けました。5年生の子は、「1学期にがんばったことは、習ったことをしっかり理解することです。5年生になると勉強が少し難しくなります。だから時々





テストやプリントで間違ったところを解き直して理解することができました。」と学習面で 心がけたことを発表しました。他の子からも、縦割り活動で異なる学年の子と仲良くでき たこと、良いクラスになるようみんなと協力してきたことなど、前向きに自分なりに頑張 れたことを発表していました。

夏休み期間中、子どもたちにはたっぷりある時間を使って、日頃できないことに取り組

んでもらいたいです。